

＜2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿＞

「未来を見据えながら、地域・企業・人々の暮らしをよりよくするために貢献する企業」を経営方針に掲げ、まずは身近な企業内及び取引先等の未来を見据えた取り組みを支援する企業であることを再認識し事業活動を行う。特に、産業と技術革新の支援を行う。今後益々積極的に社会課題の解決に取り組む。

＜SDGsに関する重点的な取り組み及び指標＞

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取り組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境	脱プラスチック化の推進	文房具や日用品などのプラスチック商品の利用削減 2023年50%を2026年40%に削減する。
☐ 社会		
☐ 経済	非対面による打ち合わせの推進	県外のみならず、県内の顧客へのウェブ打ち合わせを積極的に推進し、 2023年20件実績から2026年35件増加させCO2排出抑制を図る。
☐ 環境		
☒ 社会		
☒ 経済	人材育成への取組	従業員のスキルアップのため社内外の研修への参加を会社負担で行う。 2023年2件実施→2026年5年実施
☐ 環境		
☒ 社会		
☐ 経済		

・「SDGsに関する重点的な取り組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取り組みを記載してください。なお、取り組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取り組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。**(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

＜パートナーシップ＞

多くの顧客へ最新かつ確かな情報を提供し、未来を見据えた持続可能な会社・強い企業づくりのためのマネジメントを行う。特に、弊社ではクライアントの産業と技術革新の支援を行っている。また、企業内部においても皆が働きやすい職場環境整備を図る。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

＜SDGsに関する重点的な取り組み及び指標に係るこれまでの進捗状況＞

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取り組み	前期の指標
☒ 環境	脱プラスチック化の推進	プラスチック商品の利用削減 2021年100%を2023年50%に削減する。
☐ 社会		
☐ 経済	取り組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	業務で利用する事務用品(ボールペンなど)や日常で使用する商品(スプーンなど)を脱プラスチック商品を使用したことで目標を達成する事が出来た。	2023年50%
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取り組み	前期の指標
☐ 環境	事業持続力強化計画の申請(九州経済産業局)	2024年3月までに認定を取得する。 また、本県内の各事業者に当該認定の取得を促す。実績を2021年3件から2024年10件を目標とする。
☒ 社会		
☐ 経済	取り組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	2024年3月までに自社での認定を予定していたが、業務量の関係で未達となってしまった。また、各事業社への当該申請への取得の促進を行ってきたが「熊本地震」直後にあった災害への危機感や関心が薄れて来たことにより取得する事業者が減少し目標達成に至らなかった。	2024年7件申請
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取り組み	前期の指標
☒ 環境	非対面の打ち合わせの推進	県外のみならず、県内の顧客へのウェブ打ち合わせ数を2021年5件実績から2023年20件増加させCO2排出抑制を図る。
☒ 社会		
☒ 経済	取り組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	顧客からの電話アポイント時などにウェブでの打ち合わせが可能を確認をし、ウェブ打ち合わせを推進する活動を行なった結果、目標を達成することが出来た。	2023年22件

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取り組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取り組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取り組みの進捗状況」には、取り組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載してください。**